

学校法人 了徳寺学園 柔道部新聞

グランドスラム・パリ大会

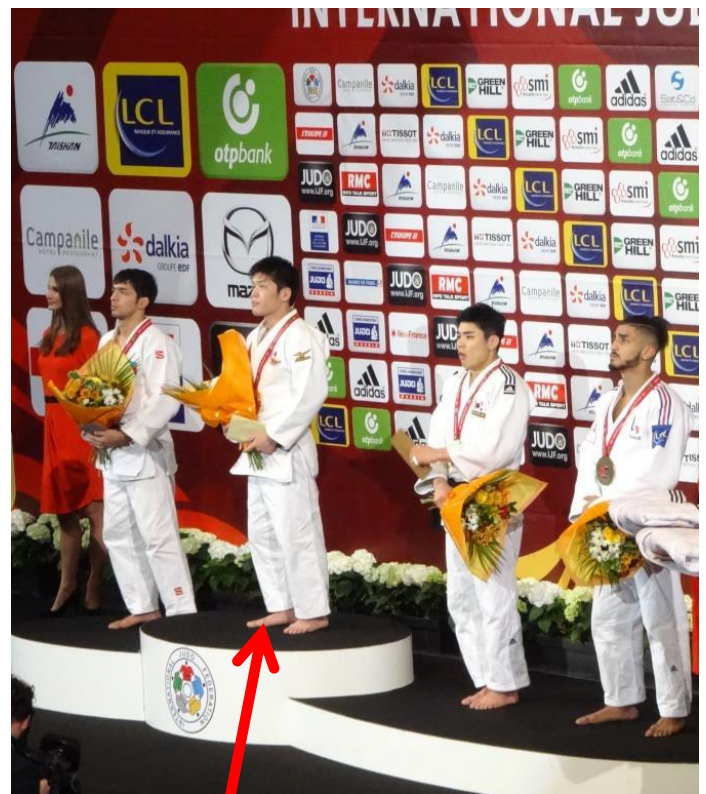
志々目が優勝！ 秋本が3位！

2月6日(土)・7日(日)にフランス・パリで開催されました、グランドスラム・パリ大会に学園柔道部より2名が出場しました。結果、60kg級の志々目徹が見事に優勝。73kg級の秋本が3位入賞を果たしました。今大会は、リオデジャネイロオリンピック日本代表選考の材料となる、重要な大会です。好成績を残した両名を含む、計8名の学園選手は最終選考会となる4月の選抜大会に臨みます！

【結果詳細】

60kg級 志々目 徹：優勝

この日の志々目は調子が良く、課題であった技出しのスピードアップができ、相手に指導を与えながらポイントを重ねていく形を徹底して順調に勝ち上がります。迎えた準々決勝でも、攻撃の手を休めることなく攻め続け、背負投と内股による技有を2度奪って一蹴し、合技による一本勝ちで準決勝に駒を進めました。準決勝では、大外刈で有効を奪った後、変形の相手の組み手に苦戦しますが、うまく対応し、そのまま押し切り、決勝に駒を進めます。迎えた決勝では、開始早々、間合いを詰めてきた相手を内股で切り返して有効を先取します。その後も、志々目のペースで進み、相手に指導が2度与えられます。終盤にも内股で有効を追加し、危なげない試合で、グランドスラム大会初優勝を飾りました。今大会は、技出しのスピードアップに加え、練習してきた担ぎ技でもポイントを奪うことができ、取り組んできた成果を出せたように思います。この調子で、4月の選抜大会までさらに稽古を重ね、日本代表を獲得できるよう頑張ってもらいたいと思います。



グランドスラム大会初制覇の志々目徹(表彰台中央)

2回戦	志々目 徹	○	反則勝 (指導 4)	レインバル (フィンランド)
3回戦	〃	○	反則勝 (指導 4)	テルマノフ (カザフスタン)
準々決勝	〃	○	合技 (一本背負投・内股)	キヤー(フランス)
準決勝	〃	○	優勢勝 (有効・大外刈)	ダブチャン(アルメニア)
決勝	〃	○	優勢勝 (有効：内股)	ムシュキエフ(アゼルバイジャン)

